

インタビュー

農林水産大臣政務官を拝命

政権交代によって新たに誕生した鳩山内閣において、9月18日に農林水産大臣政務官を拝命しました。政務官は大臣、副大臣とあわせて政務三役を構成する一員です。新政権下では、この政務三役がスクラムを組んで政策を企画、立案し、官僚丸投げの政治からの脱却を図っていくことになります。



▲同日深夜、政務官室スタッフと記念撮影

また、農林漁業分野においては、民主党農業政策の柱となる「戸別所得補償制度」創設に向け10月1日農林水産省内に推進本部を設置し、同日、1回目の会合を開催しました。

食料、農業は我が国の安全保障の根幹であり、海外から安易に輸入すればよいという単純な話ではありません。この、戸別所得補償制度により、疲弊した農山漁村をしっかりと支え、食料自給率の向上と地域の再生を実現していきます。

今日まで、補正予算の見直し、平成22年度概算要求の作成、検討など、忙しい日々を送っていますが、10月26日からは第173回臨時国会が始まり、いよいよ本格論戦のスタートです。

私も鳩山政権の一員として「国民の生活が第一」のスローガンの下、しっかりと自身の役割を果たしていきたいと思います。

参議院議員 舟山 やすえ



▲首相官邸にて大臣政務官全員で記念撮影

舟山やすえ 政務官としての一ヶ月

■9月24日【築地市場を視察】

早朝、赤松農林水産大臣とともに築地市場を視察。皆さん、早朝から活気がありました。



■10月1日【戸別所得補償制度推進本部を設置】

農業政策の柱となる「戸別所得補償制度」創設に向け、農水省内に推進本部を設置し、同日、第1回目の会議が行われました。



■10月2日【記者会見】

麦の売渡価格・米の作況について農水省内において会見を行いました。(実はちょっと緊張気味でした。)



■10月6日【第1回農林水産政策会議】

大臣政務官として司会進行役を務めさせて頂きました。政治主導スタートです!



■10月16日【地球環境会議「GEA国際会議2009」】

低炭素社会の実現に向け、国内外から多くの有識者を集めて開催された国際会議に出席。開会式には皇太子殿下・鳩山総理も出席されました。



■10月19日【東京農業大学を視察】

赤松農林水産大臣を先頭に政務三役で、東農大厚木キャンパスへ、超多収量飼料用稲(なんと、平均単収1トン以上!)圃場を視察。飼料自給率向上に向け大いに期待できそうです。



■10月27日【花の万博記念「コスモス国際賞」レセプション】

政府を代表して、鳩山総理大臣の祝辞を代読させて頂きました。



■10月28日【「鍋ほか推進プロジェクト2009」記者発表会】

これから旬を迎える秋冬野菜の消費拡大を目指したプロジェクトの記者発表会において、私も野菜の消費拡大に貢献してきました!!(ただ今、鍋料理の試食中です。)



YASUE POLICY
私の主張

雇用や環境問題への切り札としての農林水産業

食料、環境、エネルギー問題は、日本、そして世界が直面する大きな課題です。そして、農林水産業、それを支える農林漁村は、それら諸問題に対処し、そして解決する可能性を秘めています。農林水産業の活性化は、農山漁村に限らず日本全体の利益、公益につながっていくのです。

農林業は、食料の生産のみならず、温室効果ガスの吸収を通じてCO2削減にも大きく貢献しています。また、間伐材や未利用植物を活用したバイオマス燃料、水田の水路等を利用した小水力発電など、新エネルギーの新たな供給源としても大きな期待が寄せられています。

また、世界同時不況の中で、過度に輸出に依存した外需頼みの日本経済は、最もその不況の影響を受け、そして未だ脱せずにあります。外需依存型経済から内需主導の経済への脱却を図る意味でも、農山漁村に存在する未利用資源を生かした、新しい産業づくりに至急取り組まねばなりません。例えば、間伐、林道整備、木材

加工、バイオマス燃料、発電など、農林業は新たな雇用を生み出す大きな可能性を秘めているのです。

さらに近年、教育の一環として農山漁村体験学習が積極的に行われるようになりました。自然とのふれあいや農作業を通じて、命の大切さ、食べ物のありがたさを学ぶという教育の場としての農山漁村、その役割は今後ますます重要になっていきます。

しかし、残念ながら前政権における国際競争力重視の行き過ぎた市場万能主義の下、国内の農山漁村は全体として衰退の一途を辿ってきました。また、硬直化した官のシステム、行政が十分に機能していないため、本来あってはならない汚染米問題や産地偽装問題などが発生するなど、食への信頼も大きく崩れてきています。

政権が代わった今こそ、さまざまな問題を洗い出しながら、大きく広がる農林水産業の可能性をしっかりと引き出していきたいと思います。

YASUE DIARY
フォト記録

PHOTO DIARY

▶▶9月13日 食と農の再生会議山形 設立総会



「食と農の再生会議」は、農業現場や消費者の声を民主党農政に届けるべく、全国組織として4月に発足しましたが、全国に先駆けて山形県で地方組織が発足しました。

▶▶10月10日 国政報告会in大江町



大江町中央公民館にて国政報告会を行いました。



▶▶10月25日 黒沢峠まつり(小国町)

越後街道13峠の一つで、幕末に設けられた石畳の残る道として有名な峠です。この後、丸太切り競争にも参加してきました。

▶▶10月17日 やまがた美しい森林づくり推進大会



秋晴れの中、天童の山形県総合運動公園にて行われました。

▶▶10月25日 芋煮会in河原宿



鹿野道彦代議士とともに芋煮会に参加をさせていただきました。

国会見学



▲10月22日 上山市立東小学校のみなさん

衆議院総選挙を
振り返って

昨年7月に民主党・社民党・連合山形合同選対本部長に就任し、協力体制の中で「政権交代」を目指し活動してきました。多くの方々のご協力とご支援の下、見事に山形県から公認候補3名・推薦候補1名を当選させていただきました。みなさま方の期待に応えられるよう、一致団結して、「国民の生活が第一」の政策づくりに邁進していきたいと思います。



▲7月25日 菅直人代表代行(現 副総理兼国家戦略担当大臣) 来県



▲8月4日 鹿野道彦候補と商店街を練り歩き。



▲8月19日 近藤洋介候補の必勝を期してガンバローコール。



▲8月26日 岡田克也幹事長(現 外務大臣)が来県

舟山やすえ ホームページ 随時更新中です!
<http://www.y-funayama.jp/>

舟山やすえ通信
を発行しています!

■お申し込み

[FAX配信ご希望の方] 023-627-2781

[メール配信ご希望の方] office@y-funayama.jpまでお名前・電話番号・FAX番号又はメールアドレスを明記の上、お申し込みください。



民主党山形県参議院選挙区第1総支部

民主党

舟山やすえ事務所

■国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館526号室
TEL 03-3508-8526 FAX 03-5512-2526

■山形事務所

〒990-0034 山形市東原町3-10-10 国井ビル 2F
TEL 023-627-2780 FAX 023-627-2781